

豊川市地域福祉計画推進委員会「公募委員」応募用紙

提出日：令和 年 月 日

豊川市地域福祉計画推進委員会委員に次のとおり応募します。

ふりがな 氏 名	豊川 花子	年 齢 (令和6年4月1日現在)	〇〇 歳
生年月日	昭和〇〇年 〇月〇〇日生	勤務先 又は 学校名	例) 〇〇〇〇株式会社 例) 無職
住 所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 豊川市 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇		
電話番号	××××-××-××××	FAX 番号	××××-××-××××
携帯番号	××××-××-××××		
Eメールアドレス	〇〇〇〇@〇〇〇. 〇〇. 〇〇		
今まで関わった ことのある 社会活動歴	<p>町内会の地域福祉委員やボランティア活動など</p> <p>例) 令和4年 〇〇町内会 地域福祉推進委員 令和3年 〇〇小学校 読み聞かせボランティア</p>		
応募動機	<p>例 日頃から地域での〇〇の活動をする中で、・・・ と感じています。 これまでの〇〇の経験を活かして、地域社会の向 上に貢献していきたいと考え、今回応募しました。</p>		

※電話番号は、平日の日中に連絡が取れる連絡先（自宅など）としてください。

※メールアドレスは必須ではありません。電話が難しい場合に記載をしてください。

小論文 テーマ「地域福祉の推進に向けた住民参加について」  
(400字以内で記入してください)

(例)

地域における最も身近な関係は、隣近所です。日常的な近所づきあいの中で、それとなく支援が必要な人の見守りをしたり、話し相手になったり、ちょっとした手助けをする場合も多いと思います。このような活動は、ボランティア活動や福祉活動とは特に意識しませんが、このような日常的な関係が、さまざまな課題の発見やいざという時の手助けにつながる基本であり、重要な役割をもっていると思います。

また、団塊の世代が退職し、職域中心の生活から地域中心の生活に移行する人が増える中、今まで仕事を通じて充実感や達成感を得てきた人達の意識が、地域福祉活動に向けられ、地域社会をより住みやすいものにしていこうという意欲を活用して、地域福祉の推進を図ることができないだろうかと考えています。

※応募用紙とともにご提出ください。